

和牛五輪出場



7月31日(火)、霧島市隼人町の始良中央家畜市場で行われた「第9回全国和牛能力共進会・鹿児島県最終予選会」に出場した中島ユリ子さん(内ノ牧)所有のたから3号が第4区系統雌牛群で見事鹿児島県代表として選出されました。

この全国和牛能力共進会は、和牛のオリンピックともいわれ5年に1回開催されます。今回は10月9日から14日にかけて鳥取県米子市で開催され、鹿児島県から26頭、全国から494頭出場します。

町民とともに、お祝いを申し上げ、ご健闘をお祈りいたします。頑張ってください。

誰が割ったかな？



7月22日、神川上近隣福祉ネットワークの会員が子供たちとの交流と、七夕飾りを行いました。当日は全員で、5色の短冊にそれぞれの願い事を書いて飾り付けをした後、すいか割りをして楽しみました。

この取り組みは、少子高齢化・過疎化に歯止めをかけ、青少年健全育成とともに高齢者の生きがい作り、明るいまちづくりを目的にいろいろな活動をおこなっています。

七夕に願いを込めて

大根占幼稚園、田代幼稚園・川原保育園の園児たちが、それぞれ一生懸命作った七夕飾りを役場に届けてくれました。

これは、毎年行っているもので、中央公民館前と田代庁舎を華やかに彩ってくれています。

七夕飾りは、園児たちがそれぞれ短冊に夢などの願いを込めて一生懸命作ったのが伝わってくる作品ですので、役場へお寄りの際は、是非ごらんください。

い。



まだまだ元気!!



大好きな孫やひ孫たちと

7月29日、小牧サミさん(馬場自治会)が満100歳の誕生日を迎えられ、錦江町や社会福祉協議会から記念品が贈られました。

サミさんは明治40年生まれ。長生きの秘訣は「よく食べる」ことだそうです。趣味は雑誌や新聞を読むことで、時事ニュースに大変詳しいそうです。

これからも、元気に長生きしてください。

長寿社会! まだまだ青春!!